

様式 1

事業報告書

(自 令和3年 9月 1日 至 令和 4年 8月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 一貫堂

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 静岡県浜松市中区鹿谷町34番32号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 6年3月10日

(4) 設立登記年月日 平成 6年3月16日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	馬淵 友良	一貫堂内科消化器科医院 管理者
理 事	馬淵 祐子	
理 事	大久保 友香	
監 事	渥美 清美	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	一貫堂内科消化器科医院	静岡県浜松市中区鹿谷町 34番32号	無

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務） 該当なし

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務） 該当なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年10月25日 令和 2年度決算の決定

令和 4年 8月27日 令和 3年度の事業計画及び収支予算の決定

〃 令和 3年度の借入金額の最高限度額の決定

様式 2

法人名 医療法人社団 一貫堂

所在地 浜松市中区鹿谷町 3 4 番 3 2 号

※医療法人整理番号

財 産 目 録

(令和 4 年 8 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	63,379 千円
2. 負 債 額	18,491 千円
3. 純 資 産 額	44,887 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	13,554
B 固 定 資 産	49,824
C 資 産 合 計 (A+B)	63,379
D 負 債 合 計	18,491
E 純 資 産 (C-D)	44,887

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-4

法人名 医療法人社団 一貫堂

※医療法人整理番号

所在地 浜松市中区鹿谷町 3 4 番 3 2 号

貸 借 対 照 表

(令和 4 年 8 月 3 1 日現在)

(単位 : 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	13,554	I 流 動 負 債	18,491
II 固 定 資 産	49,824	II 固 定 負 債	
1 有 形 固 定 資 産	19,979	負 債 合 計	18,491
2 無 形 固 定 資 産		純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	29,845	科 目	金 額
		I 資 本 金	7,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	37,887
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	44,887
資 産 合 計	63,379	負 債 ・ 純 資 産 合 計	63,379

様式4-2

法人名 医療法人社団 一貫堂

※医療法人整理番号

所在地 浜松市中区鹿谷町34番32号

損 益 計 算 書

(自 令和 3年 9月 1日 至 令和 4年 8月 31日)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	73,022
2 事業費用	71,765
本来業務事業利益	1,256
事業利益	1,256
II 事業外収益	387
III 事業外費用	
経営利益	1,643
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期利益	1,643
当期純利益	1,643

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 一貫堂

理事長 馬 淵 友 良 殿

私は、医療法人社団 一貫堂 の令和3年会計年度（令和3年9月1日から令和4年8月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和 4年10月30日

医療法人社団 一貫堂

監 事

渥 美 清 美

